

# 富田林市個別施設計画 市民総合体育館

【計画期間】令和8(2026)年度⇒令和12(2030)年度  
令和7年度策定 第2期

所管部署

生涯学習部

生涯学習課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市美山台4-1			
施設名	市民総合体育館			
大分類	スポーツ・レクリエーション系			
中分類	スポーツ施設			
小分類	スポーツ施設			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	13,225.67㎡
建築面積	3,268.04㎡
延床面積	4,781.60㎡
劣化度	50.71
避難所指定	指定有り
制限事項	



(注記) 劣化度は令和5年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	体育館	1980	S55	45年	4,781.60㎡	RC	2	0	旧耐震(補強済)	50.71	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和5年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	市民等・市内スポーツ団体等										
年間運営日数	357日					定休日	年末年始(7日)・点検(1日)	運営時間	9時から21時		
職員数	<input type="checkbox"/>	直営		-							
	<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理		富田林スポーツコミュニティ創造パートナーズ(美津濃株式会社、ミススポーツサービス株式会社) 常勤職員3名、非常勤職員11名でローテーション勤務							
施設利用状況 (令和6年度)	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	稼働率	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	稼働率	
	競技場	8,574	8,037	59,208	93.7%						
	剣道場	1,429	1,139	17,721	79.7%						
	柔道場	1,429	837	11,299	58.6%						
	大会議室	1,429	402	7,600	28.1%						
	小会議室	1,429	347	2,678	24.3%						
	トレーニング場	1,417	1,417	31,438	100.0%						
	卓球場	4,287	-	22,437	-						

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	市民の体育及びスポーツの振興を図るとともに、青少年の健全育成並びに市民生活の向上に寄与する。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	他用途の受け入れ ・ 広域連携の検討		
主な課題	貸館・集会の機能統合 ・ 長寿命化及びバリアフリー化の検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
本市の屋内競技場施設の拠点として、その機能を維持していくため、指定管理者との連携により、スポーツ団体等への支援活動や、団体間の連携を通じて稼働率向上を図り、施設の利便性についてもユニバーサルデザイン化の推進により誰もが利用しやすい施設を目指していきます。	
行動方針に伴う行動計画	
コロナ禍で落ち込んでいた稼働率も回復傾向にあります。今後は稼働率の維持とさらなる向上を目指すため、指定管理者と協議を進めながら、各種大会等の開催や空き時間・スペースを新たな自主事業の実施や施設利用促進のための宣伝活動を実施など、積極的な利用促進活動等に努めるとともに、施設利用者の意向も捉えながら満足度の向上にも繋げていきます。	
利用者等の意向把握	
市民やスポーツ施設利用者からのウェブサイトへのお問い合わせ、指定管理者のお客様相談センターから意見収集及びスポーツ関係団体との意見交換会等を行い、それらの内容を分析し、より効果的、効率的な施設運営につなげます。	
課題及び考慮する点	
<p>ユニバーサルデザイン化の推進により、施設内のトイレの大半を占める和式トイレについて、利用者が使いやすいトイレの環境を整えるため、洋式トイレに改修することが必要です。令和7年度は4/8箇所実を改修予定としているが、残りの4/8箇所についても引き続き改修工事を進める必要があります。</p> <p>また、主競技場、柔道場、剣道場、大会議室がある2階部分は、車椅子での移動が大変不便であり、段差を解消するためのスロープやエレベーターの設置、多目的トイレを2階に設置することなども課題となっています。</p> <p>なお、昭和55年に建築された市民総合体育館は、建物の老朽化が大変進んでいますが、直近では主競技場照明改修工事、屋上防水改修工事、主競技場への空調設備整備、消防設備の改修といった部位別改修及び整備を実施しました。</p>	
備考	



# 富田林市個別施設計画 総合スポーツ公園

【計画期間】令和8(2026)年度⇒令和12(2030)年度  
令和7年度策定 第2期

所管部署

生涯学習部

生涯学習課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市大字佐備2467-1			
施設名	総合スポーツ公園			
大分類	スポーツ・レクリエーション系			
中分類	スポーツ施設			
小分類	スポーツ施設			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	50,287.00㎡
建築面積	2,234.75㎡
延床面積	2,888.14㎡
劣化度	49.44
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和5年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	グラウンドスタンド	1993	H5	32年	1,144.30㎡	RC	2	0	新耐震	21.88	
2	野球場スタンド	1993	H5	32年	948.95㎡	RC	2	0	新耐震	18.28	
3	クラブハウス	1993	H5	32年	534.09㎡	RC	2	0	新耐震	9.28	
4	その他(9棟)				260.80㎡						便所、浄化槽、 シェルター、あづまや
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和5年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	市民等・市内スポーツ団体等										
年間運営日数	358日			定休日	12月29日から1月3日		運営時間	4月から10月:9時から21時 11月から3月:9時から17時			
職員数	<input type="checkbox"/>	直営		-							
	<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理		富田林スポーツコミュニティ創造パートナーズ(美津濃株式会社、ミススポーツサービス株式会社) 常勤職員2名、非常勤職員7名でローテーション勤務							
施設利用状況 (令和6年度)	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	稼働率	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	稼働率	
	多目的競技場	2,916	814	15,856	27.9%						
	野球場	1,401	1113.5	30,918	79.5%						
	テニスコート	11,605	6,425	23,975	55.4%						
	ゲートボール場	1,518	0	0	0.0%						

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	豊かな自然に親しむ憩いの場及びスポーツ活動の場を市民に提供することにより、相互の交流を深め、心身の健全な発達を図り、市民生活の向上に寄与する。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	他用途の受入 ・ 広域連携の検討		
主な課題	長寿命化及びバリアフリー化の検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
本市の屋外競技場施設の拠点として、その機能を維持していくため、指定管理者との連携により、スポーツ団体等への支援活動や、団体間の連携、またオーパスを活用した近隣同施設との連携を図りながら稼働率向上を目指すとともに、施設の利便性についてもユニバーサルデザイン化の推進により誰もが利用しやすい施設を目指していきます。	
行動方針に伴う行動計画	
コロナ禍で落ち込んでいた稼働率も徐々に回復傾向にあるものの、まだまだ稼働率が低い施設もあります。今後は稼働率の向上を目指すため、指定管理者と協議を進めながら、各種大会等の開催や空き時間・スペースを新たな自主事業の実施や施設利用促進のための宣伝活動を実施など、積極的な利用促進活動等に努めるとともに、施設利用者の意向も捉えながら満足度の向上にも繋げて行きます。	
利用者等の意向把握	
市民やスポーツ施設利用者からのウェブサイトへのお問い合わせ、指定管理者のお客相談センターから意見収集及びスポーツ関係団体との意見交換会等を行い、それらの内容を分析し、より効果的、効率的な施設運営につなげます。	
課題及び考慮する点	
<p>平成5年に建築された総合スポーツ公園は、建物及び施設の老朽化が大変進んでおり、直近では多目的競技場スタンド防水改修工事、テニスコート改修工事、トイレ洋式化改修工事、野球場スタンド防水改修工事、テニスコート保護ネット設置工事、受変電設備改修工事、園路灯改修工事の部位別改修で対応してきました。</p> <p>総合スポーツ公園は、経年劣化にともなう不具合の箇所は多々あります。野球場、テニスコート、多目的競技場、クラブハウス、広場、ゲートボール場、園路・ジョギングコース、照明設備等々、また施設規模が大きいことから、同時期での整備更新等が困難であると思われるため効率的な長寿命化に向けた整備方法を検討していく必要があります。</p> <p>一方で効率的な運用を図るため、周辺自治体における同種施設との広域連携を検討します。</p>	
備考	



# 富田林市個別施設計画 青少年スポーツホール

【計画期間】令和8(2026)年度⇒令和12(2030)年度  
令和7年度策定 第2期

所管部署 生涯学習部 生涯学習課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市久野喜台二丁目2			
施設名	青少年スポーツホール			
大分類	スポーツ・レクリエーション系			
中分類	スポーツ施設			
小分類	スポーツ施設			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	—
建築面積	932.26㎡
延床面積	1,069.42㎡
劣化度	86.33
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和5年調査による。  
敷地は金剛中央公園敷地を使用しています。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	体育館	1971	S46	52年	1,069.42㎡	S	1	0	旧耐震	86.33	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和5年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	市民団体等										
年間運営日数	令和6年度は臨時休館のため0日				定休日	年未年始	運営時間	9時から21時			
職員数	<input type="checkbox"/>	直営		—							
	<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理		富田林スポーツコミュニティ創造パートナーズ(美津濃株式会社、ミズスポーツサービス株式会社) 常勤職員1名、非常勤職員3名でローテーション勤務							
施設利用状況 (令和6年度)	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	稼働率	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	稼働率	
	体育館	0	0	0	0.0%						
	会議室	0	0	0	0.0%						

#### ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	青少年の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の向上を図る。		
機能方針	※	建物方針	※
具体的取組	金剛中央公園の屋外型交流拠点化による多機能施設の整備		
主な課題	民間活力の導入による効率的な施設運用の推進		

#### ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
本施設における屋内スポーツ施設の機能は、新たな金剛中央公園のサードプレイスとして、多機能複合施設に移転するため、整備に向けて本施設を廃止します。	
行動方針に伴う行動計画	
現在、青少年スポーツホールは指定管理者制度の管理範囲に含まれる施設であるため、多機能複合施設の供用開始に向けた整備スケジュールを踏まえたうえで、対象施設から外す手続きを行っていきます。また、備品の異動及び廃棄処理や、施設利用者への周知を行っていきます。	
利用者等の意向把握	
リニューアルに向けた住民、利用者等の意見やアンケート結果を参考とし、今後の他のスポーツ施設のあり方についても検討していきます。	
課題及び考慮する点	
青少年スポーツホールの取り壊し作業にかかるまでに、指定管理から外す手続き、備品の異動及び廃棄処理が早急の課題であります。また、廃止に向けた条例改正も必要です。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 市民プール(管理棟)

【計画期間】令和8(2026)年度⇒令和12(2030)年度  
令和7年度策定 第2期

所管部署 生涯学習部 生涯学習課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市桜ヶ丘町4-7			
施設名	市民プール(管理棟)			
大分類	スポーツ・レクリエーション系			
中分類	スポーツ施設			
小分類	スポーツ施設			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	37,700.24㎡
建築面積	244.00㎡
延床面積	328.00㎡
劣化度	62.13
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和5年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	事務所	1978	S53	50年	278.00㎡	S	2	0	旧耐震(耐震性不明)	62.13	
2	その他				50.00㎡						ポンプ室
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和5年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	市民等										
年間運営日数	42日 (7月21日から8月31日)							運営時間	10時から18時		
職員数	<input type="checkbox"/>	直営		—							
	<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理		株式会社オーエンス 常勤職員2名、非常勤職員60名でローテーション勤務							
施設利用状況 (令和6年度)	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	利用率	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	利用率	
	プール利用者数			17,939							

#### ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	市民の健康増進と体力向上を図るため		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	効率的運用の検討		
主な課題			

#### ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
<p>本市唯一の市民プールのため、子どもたちの人気は非情に高い施設である。平成27年にリニューアルしているものの、プール本体や配管は建設当時のままで、築後50年以上が経過しています。老朽化による破損箇所は修繕を行いつつ、子どもたちが安全に利用できるよう計画的に予防保全を行っていきます。</p>	
行動方針に伴う行動計画	
<p>利用者の熱中症対策や利用者数向上のためのイベント、施設のPRに努めます。          近年は、夏場の気温上昇が問題視されています。特に熱中症への対応が重要であることから、対策として指定管理者と情報共有及び協議しながら、定期的な注意喚起の放送、自動販売機の設置、ミネラル補強用の塩飴の設置、ミストの設置等を行います。          利用者サービス、利用者数の向上策として、浮き輪・ビーチボール・空気入れの設置などの無料レンタル、営業期間の一部拡大、飲食エリアの確保、ウェブサイトによる情報提供などを行います。</p>	
利用者等の意向把握	
<p>意見箱の設置や利用者へのアンケートを実施し、利用者の声を指定管理者とともに共有し、必要ならば改善に向けた協議を行います。</p>	
課題及び考慮する点	
<p>本施設は昭和53年に建築されているが、耐震診断については未実施です。          また、平成27年にプール施設としての改修は行っているが、水道管等の改修はできていないため、配管等の老朽化が懸念されている。なお、更衣室には空調設備も未整備であることから利用者の熱中症対策についても不安がある。          本施設は利用者の駐車場がないため、毎年駐車場の確保に苦慮している。</p>	



# 富田林市個別施設計画 農業公園「サバーファーム」

【計画期間】令和8(2026)年度⇒令和12(2030)年度  
令和7年度策定 第2期

所管部署

産業部

農業創造課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市大字甘南備2300		
施設名	農業公園「サバーファーム」		
大分類	スポーツ・レクリエーション系		
中分類	レクリエーション・観光施設		
小分類	レクリエーション・観光施設		
財産関係	土地	一部借地	建物 市所有

敷地面積	336.00㎡
建築面積	2,485.02㎡
延床面積	2,584.06㎡
劣化度	47.97
避難所指定	なし
制限事項	土砂災害特別警戒区域



(注記) 劣化度は令和5年調査による。  
敷地面積は借地(193,027㎡)を除きます。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	加工場	1990	H2	35年	300.00㎡	S	1	0	新耐震	48.61	農畜産物処理加工施設
2	排水処理場	1991	H3	34年	48.00㎡	RC	1	0	新耐震		
3	管理棟(食堂)	1991	H3	34年	391.01㎡	S	1	0	新耐震	46.36	
4	管理棟(会議場)	1991	H3	34年	434.69㎡	S	1	0	新耐震	46.82	自然活用総合管理施設
5	管理棟(便所)	1991	H3	34年	16.00㎡	S	1	0	新耐震		
6	便所(ぼうけん砦横)	1993	H5	32年	22.68㎡	W	1	0	新耐震		体験農業園地等管理施設
7	便所(どろんこランド横)	1993	H5	32年	22.68㎡	W	1	0	新耐震		
8	休憩所(どろんこランド横)	1993	H5	32年	18.00㎡	W	1	0	新耐震		
9	作業所	1994	H6	31年	170.00㎡	S	1	0	新耐震	50.36	
10	休憩所(丘上)	1994	H6	31年	18.00㎡	W	1	0	新耐震		
11	便所(丘上)	1994	H6	31年	22.00㎡	W	1	0	新耐震		
12	温室	1993	H5	32年	753.12㎡	S	1	0	新耐震	52.78	農林漁業体験実習館
13	実習館	1993	H5	32年	353.84㎡	RC	1	0	新耐震	51.17	
14	店舗	1993	H5	32年	14.04㎡	W	1	0	新耐震		農産物販売所
15	販売所	2009	H21	16年	141.96㎡	S	1	0	新耐震	18.13	ここここ市場

(注記) 劣化度は令和5年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	市民等										
年間運営日数	324日(休園期間含む)			定休日	月曜日(祝日の場合は翌平日) 12月29日から1月3日	運営時間	4月から9月:9時30分から17時 10月から3月:9時30分から17時				
職員数	<input type="checkbox"/>	直営		-							
	<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理		サバーファーム共同企業体 正職員12名 契約職員1名 パート職員35名							
施設利用状況 (令和6年度)	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	稼働率	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	稼働率	
	【貸館利用】					【一般利用】					
	令和6年度中休園					令和6年度中休園					

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	農業と豊かな自然に親しむ機会を市民に提供し、都市と農村の交流を図り、農業の振興と地域の活性化に寄与する。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	施設の魅力向上の検討及び集客力を強化・効率的運用の検討		
主な課題	機能更新の検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
<p>機能方針は維持としていることから、「総合ビジョンおよび総合基本計画」にて掲げている「自然資源を活かした観光振興」に向け、地元等の協力のもと、本施設の魅力向上・効果的・効率的な管理運営を目指し、令和7年度から10年間の期間で新たな指定管理者を指定しました。</p> <p>新たな指定管理では、農業公園サバーファームとにここ市場のより一体的な運営を図るとともに、施設全体の稼働率向上を目指し、既存施設の活用を図ります。</p>	
行動方針に伴う行動計画	
<p>上記方針に基づき、計画期間内に機能面について、以下のとおり検討を進めます。</p> <p>【具体的スケジュール】</p> <p>サバーファーム来園者を「コア」「準コア」「潜在」「新規」の4つのターゲットに分類、10万人の入園者数を目指します。</p> <p>にここ市場利用者(レジ件数)を「近隣」「遠隔」「農園ファン」「一般来客」「一般産直ファン」の5つのターゲットに分類、13万件的レジ件数を目指します。</p> <p>・令和7～9年度 サバーファーム:「コア」「準コア」層への働きかけを重点的に行い、7～8万人のベースの集客力を確保します。</p> <p>にここ市場:既存納入農家に加え新規納入者を増加させ、発信力強化でコアの顧客層(7～8万件)を確保します。</p> <p>国の補助金を活用した施設整備を指定管理者自らが行う施設整備と連携を図りながら実施する。</p> <p>・令和10年度～ サバーファーム:「潜在」「新規」層への働きかけとして、新たな取り組みを実施し10万人超の入園者数を目指します。</p> <p>にここ市場:加工品・お土産品の魅力の向上、SNS活用の情報発信強化などで13万件超のレジ件数を目指します。</p>	
利用者等の意向把握	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子チケット導入により来園者の属性、公園内サービスの利用状況を把握</li> <li>・SNSやレビューサイトをチェックし、利用者の声を収集</li> <li>・スタッフによる利用者との直接対話でフィードバックを記録</li> <li>・苦情や問い合わせに対応する専用の電話・メール窓口を設置し、迅速に対応</li> <li>・苦情等と対応を記録、定期的に分析し、改善策を検討・実施</li> </ul>	
課題及び考慮する点	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな指定管理者のもとで、6次産業化、農産物特産品のブランド化等、都市農業振興に向けた積極的な機能更新について検討する必要があります。</li> <li>・施設の多くが大規模修繕を必要とする時期を迎えています。トイレなど、今日的なニーズを満たしていない設備もあり、利用者満足度を高める観点から優先順位を定めて効率的な投資を行う必要があります。</li> </ul>	
備考	

## ■6 施設整備計画について

### 建物方針に伴う整備方針について

令和7年3月に改定した「公共施設再配置計画(前期)」における建物方針としては、維持とされていることから、耐用年数60年以上の確保を目的とした建物の適正な維持管理を実施し、長寿命化を図ります。  
 なお主要な建物の多くは、建築後30年以上が経過し、老朽化が見受けられることから、本計画期間内に屋根・屋上等の防水及び外壁改修を検討します。また、課題にあげているトイレについても改修を行います。

### 施設整備計画

建物名	設置年度	耐用年数	計画期間					以降の投資	整備費用概算 (百万円)	対策による効果
			令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)			
加工場	H2	60年								
S	35年	25年								
排水処理場	H3	60年								
RC	34年	26年								
管理棟(食堂)	H3	60年					外壁改修			長寿命化
S	34年	26年					18	18		
管理棟(会議室)	H3	60年					外壁改修			長寿命化
S	34年	26年					20	20		
管理棟(便所)	H3	60年								
S	34年	26年								
便所 (ぼうけん岩横)	H5	40年								
W	32年	8年								
便所(どろんこ ランド横)	H5	40年		水洗化改修						機能向上
W	32年	8年		15				15		
休憩所(どろんこ ランド横)	H5	40年								
W	32年	8年								
作業所	H6	60年								
S	31年	29年								
休憩所 (丘上)	H6	40年								
W	31年	9年								
便所 (丘上)	H6	40年								
W	31年	9年								
温室	H5	60年								
S	32年	28年								
実習館	H5	60年					外壁・屋根防 水改修			長寿命化
RC	32年	28年					16	16		
店舗	H5	40年								
W	32年	8年								
販売所	H21	60年								
S	16年	44年								
									総計	69
備考	整備期間、整備内容および整備費用については、予定であり、今後の財政状況等により変動することがあります。									

# 富田林市個別施設計画 観光交流施設きらめきファクトリー

【計画期間】令和8(2026)年度⇒令和12(2030)年度  
令和7年度策定 第2期

所管部署

産業部 商工観光課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市本町498-2			
施設名	観光交流施設きらめきファクトリー			
大分類	スポーツ・レクリエーション系			
中分類	レクリエーション・観光施設			
小分類	レクリエーション・観光施設			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	275.65㎡
建築面積	164.50㎡
延床面積	251.39㎡
劣化度	17.54
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和5年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	観光交流施設	2015	H27	10年	251.39㎡	S	2	0	新耐震	17.54	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和5年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	市民等										
年間運営日数	359日			定休日	12月29日から1月3日		運営時間	10時から21時			
職員数	<input type="checkbox"/>	直営		-							
	<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理		富田林商工会 館長1名、副館長2名(館長、副館長 3名でローテーションし、1日2名)、非常勤7名(非常勤7名でローテーションし、1日2名) 1日に4名が時間差で勤務し、常時最低2名が勤務している。							
施設利用状況 (令和6年度)	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	稼働率	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	利用率	
	2階全室 (展示スペース含む)	718	213	1,634	1日2コマ利用可能であるため、年間運営日数359日から閉館日・貸館休止日を減算した2階全室の稼働率は29.7%。ただし、施設としてはオープンスペースとして常時稼働しているため、その場合の稼働率は100%となる。						

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	富田林市内に点在する観光資源を活用し、地域の取組みを基盤としたにぎわいの拠点づくりを進める。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	効率的運用の検討		
主な課題	・寺内町関連施設及び周辺市町村との連携 ・広域的な観光マネジメントの検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
<p>令和7年3月に改定した「公共施設再配置計画(前期)」における機能方針としては、維持としていることから、単なる貸館業務としての稼働率の向上を目指すのではなく、観光施設として観光振興に資する稼働を目指します。</p> <p>また、「総合ビジョンおよび総合基本計画」にて掲げている「魅力のあふれるまちのにぎわいづくり」に向け、本市の魅力を伝える情報発信、地域産品の物販等の充実で来訪者の増加を目指します。</p>	
行動方針に伴う行動計画	
<p>上方方針に基づき、計画期間内に観光資源の開発及び魅力発信事業について、以下のとおり検討を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的遺産や地域文化など地域との関わりに基づくイベントなどを通して、観光資源や文化を発信する事業の検討</li> <li>・時代に沿ったデジタルコンテンツを活用し、観光資源をテーマにした満足度の高い魅力ある企画展やワークショップ事業の検討</li> <li>・本市と周辺市町村を繋げた周遊ルートの提案など広域観光案内事業の検討</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
<p>施設内に常時アンケートBOXを設置し、貸館利用者やイベント参加者、来館者の意見を収集する仕組みを作っており、施設の運営に活かす取り組みをしています。利用者の満足度向上のため、より多くの意見を収集し、観光交流施設として多くの方にご利用いただけるよう、アンケートの結果に基づいた改善を行っています。</p> <p>また、引き続きインターネットなどを通じて観光マップなどの資料請求時に、市外の方々のご意見を伺えるよう情報収集に努めていきます。</p>	
課題及び考慮する点	
<p>寺内町関連施設との連携に関しては、日頃から情報交換を行うほかにも、イベントを通して連携を深め、寺内町のまちなみを活かしたPRを行っています。また周辺市町村についても、近隣自治体だけではなく商工会や観光協会とも連携するとともに、広域的な観光マネジメントの効果的な手法等についても検討していきます。</p> <p>近隣他施設と同機能の利用状況も見受けられるが、市民の利用に加えて、本来観光客向けのワークショップの開催等を行うことを目標としていることから、魅力発信につながるような資源の開発やPRに努めていきます。</p> <p>本施設はまちづくり交付金を活用し整備したものであるため、貸館や物販など利用方法に制限があります。</p>	
備考	

